

科目名	Course Title
社会数理概論 II(Introduction to Mathematical Sciences in Society II)	
学科・専攻	Department/Program
多元数理科学研究科	
授業形態	Class style
必修・選択の別	Compulsory or Elective
講義	
時間割コード	Registration code
1610014	開講期・曜日・時限 Semester,Day & Period
1610014	秋学期 金曜 曜：3・4限時限
単位数	Credit
2	科目区分 Course type
2	
担当教員	Instructor
中村 俊之 (Toshiyuki Nakamura), 梅田 英輝(Hideki Umeda),織田 一彰(Kazuaki Oda)	
所属研究室	Laboratory
連絡先	Contact
居室	Room

講義の目的とねらい	Course purpose
<p>梅田： 過疎地域におけるICTインフラとビジネス ICT infrastructure and business on depopulated area</p> <p>織田： 学生が今後、社会人としてキャリアを始めるにあたり 必要となる知識、スキル、マインドセットなどについて 理解し、また習得することを目的とします。</p> <p>The objective of this class is to give the attendants the opportunities to think about their careers and skills in the future. The main topics are to understand what are needed as a businessperson and how to develop their careers and skills in an uncertain globalized world.</p> <p>中村： 社会課題(SDGs)を解決するサービスの作り方 How to make a service to solve social problems(SDGs)</p>	
履修要件	Prerequisite
履修取り下げについて	Course withdrawal
<可否> <条件>	
成績評価	Grading

学部生は60点以下、大学院生は70点以下を不可とする。ただし、出席点が0点の場合は欠席とする。

梅田：出席・講義中の発言やディスカッション内容・レポート

織田：出席ならびに、講義中の演習のパフォーマンスで評価します。

中村：出席、レポート、演習、発表などの挑戦度と結果によって、総合的に判断する。

不可 (F) と欠席の基準 Criteria for "Absent" & "Fail" grades

関連する科目 Related courses

他学科学生の聴講について About attend other

<可否> 可能

<条件>

履修登録をしていない学生も聴講可能とする

教室 Class room

多元数理科学棟109(予定)

* 10/25のみ309 (予定)

授業内容 Content

梅田：

岐阜県中津川市加子母（旧 加子母村）で2017年11月から稼働した「地域生活支援システム」の保守運用を担っている梅田が、地方のインターネットの実情や、高齢者との関係性、地域で必要とされているモノ・コト、地方でのビジネスのあり方や、働き方や価値についてお話しします。システムの詳しい中身についても解説し、今後のシステム発展のためのアイデアも議論できればと考えています。

織田：

グローバル時代の業界・企業の動向と、個人のキャリアとスキル形成について

- (1) 不確実なグローバル時代の展望と、業界や企業の選び
- (2) 個人のキャリアの多様化とスキルの確立について
- (3) 外資系コンサルティングファームの問題解決能力とロジカルシンキング
- (4) 自己PRやグループワークでのコミュニケーションスキル
- (5) 新規事業の創造プロセスと情報社会の発展について

"Personal Careers and Skill Developments in the Uncertain Globalized World"

- (1) Overview and outlook of worldwide societies/economies and how to select excellent companies.
- (2) How to create and value up successful personal careers and skills in this unpredictable future.
- (3) The secrets of problem solving method and logical thinking of global management consulting firms.
- (4) Effective communication and presentation skills in the teams or in public speaking occasions.
- (5) How to create new business structures and organizations.

中村：

- 第1回 SDGsの理解
- 第2回 社会課題の情報共有/テーマ選定/原因の推定
- 第3回 社会課題の解決サービスアイデア検討
- 第4回 サービスの見える化
- 第5回 最終課題発表

1. Understanding SDGs
2. Information sharing of social problems and Estimate cause
3. Service idea Consideration to solve social problems
4. Visualization of service
5. Final presentation

教科書 Textbook

梅田：講義時に配布いたします。

織田：なし

中村：講義資料は、毎回担当者が作成・用意します。

参考書 Recommended reading

特になし

連絡方法 Contact method

梅田：(email) renkei-umeda@math.nagoya-u.ac.jp

織田：(email) oda@slogan.jp
メールにて連絡をしてください。

中村：(email) toshiyuki.nakamura.sy@hitachi.com

その他 Remarks

講義担当は以下の3名です。

織田 一彰 (スローガン株式会社), 中村 俊之 (株式会社日立製作所), 梅田 英輝 (アリッツ株式会社)

織田：10/12(金)、10/17(水)、10/19(金)、10/25(木)、10/26(金)

中村：11/2(金)、11/9(金)、11/16(金)、11/21(水)、11/30(金)

梅田：12/7(金)、12/14(金)、12/21(金)、1/11(金)、1/16(水)

この講義は金曜日または水曜日の開講です。

* 10/25のみ木曜日の開講です。

日程および場所の変更は掲示板にてご案内します。